



第7回いわて親子フェスティバル in アイーナを開催しました。

今年のフェスティバルは、コロナ禍の中、参加団体やプログラム数を制限し、開催時間を短縮、ボランティア・スタッフの人数も抑えるなど、安全に最大限配慮しての開催となりました。また、ほとんどのコーナーを事前予約制とし、参加者が密とならないよう会場の設営も工夫、総合受付での検温や体調チェック、マスク着用などの対策に協力いただきました。

準備期間も限られましたが、ボランティアの皆さんは何度もアイーナに足を運び、工夫を凝らしたゲームや工作のアイデアを出し合い、子ども達の笑顔を楽しみに前日も遅くまで準備作業に取り組みました。

当日、参加者の皆さんは総合受付で受け取った入

場シールを胸に貼り、予約した時間に「つくろうコーナー」や「遊びリンピック」の各プログラムにスムーズに参加、担当するボランティアも丁寧に落ち着いて対応することが出来ました。

小田島組☆ほ～るでは、「わんこきょうだい」の5人全員そろい踏みに、子ども達も大喜びです。また、人気の「くぼたまさと工作ショウ」や、段ボール迷路、魚釣りなどのゲームコーナーも、大きな行列や混雑も避けられ、新しい生活様式に従い、安心して参加いただくことができました。

来年はより多くの親子、家族でにぎわい、皆さんの笑顔溢れるフェスティバルが通常通り開催ができることを心から願っています。

(P4・P5に開催内容を掲載しています。)

第7回いわて親子フェスティバル in アイーナ	P1・4・5
第22回わたしの主張岩手県大会	P2・3
(第1～3回) 社会生活に困難を有する子ども・若者支援セミナー	P6・7
青少年を非行・被害から守る県民大会	P7
観武ヶ原まつり	P8
県民会議総会・表彰	P8
告知	P8

わたしの主張岩手県大会

日程：令和2年9月16日（水） / 会場：ビッグルーフ滝沢（滝沢市）



県大会で発表した16名の地区代表生徒

「第22回わたしの主張岩手県大会」が9月16日（水）に滝沢市のビッグルーフ滝沢にて開催されました。今大会は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため無聴衆での開催となりましたが、各地区大会から選出された代表者16名が未来に向けての夢や希望、日常生活の中で感じていることや考えたことなど、それぞれの思いを発表しました。

「生き続ける」という題目で発表した盛岡市立下橋中学校3年の鈴木凜さんが大会の最優秀賞に選ばれ、優秀賞には2人、優良賞には3人の生徒が選ばれました。

また、本大会の最優秀賞受賞者の鈴木凜さんは、11月8日（日）に国立青少年教育振興機構が主催する「少年の主張全国大会(web開催)」において、努力賞を受賞しました。

なお、今年度の全国大会は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から、開催方法をWEB開催に変更して実施されました。



発表の様子

【入賞者一覧】

賞	学校・学年	名前	タイトル
最優秀賞	盛岡市立下橋中学校3年	鈴木 凜	「生き続ける」
優秀賞	盛岡市立河南中学校3年	松本 響佳	「See you！」
優秀賞	北上市立北上中学校3年	小田島 はな	「当たり前じゃない日常、当たりの違い」
優良賞	花巻市立矢沢中学校3年	山口 莉乃	「音のない舞」
優良賞	宮古市立河南中学校3年	小本 真耶	「言葉の力」
優良賞	釜石市立唐丹中学校3年	中居林 優心	「つながろうとする心」



表彰式後の集合写真

生き続ける

盛岡市立下橋中学校3年 鈴木 凜



鈴木 凜さん

恐る恐る抱っこすると、愛くるしい笑顔で私を見つめる。笑っても泣いてもかわいくて愛おしい。結美ちゃんは私のいとこの子供ですが、兄弟のいない私にとって妹のような特別な子です。結美ちゃんの両親はもちろん、みんなが結美ちゃんを可愛がりました。だからこそ、その知らせはあまりに突然でした。

「結美ちゃんが意識不明のまま病院に搬送されたって。」

帰宅した母が言った言葉に、何のことなのか理解できず聞き返したかどうかも覚えていません。結美ちゃんは、まだほんの一か月前に生まれたばかりなのです。

大急ぎで病院に駆け付けると、たくさんの管が結美ちゃんにつながっていました。まるで管がその場所から結美ちゃんが動くことが出来ないように捕まえているようです。それでも、結美ちゃんは小さな体ながらに呼吸をしています。しかし、結美ちゃんが目を開けることはないということでした…。

結美ちゃんには二つの選択肢が残されました。心臓死をもって自然死とするか、脳死判定をするか。さらに、臓器提供という話も出てきました。結美ちゃんはまだ小さく、意識不明の状態にあるため、それを決めるのは家族でした。親族の話し合いで、わたしのいとこ、つまり結美ちゃんの母親は、

「まだ生きようとしている結美の命を奪って臓器を取り出すことを承諾出来るはずがないでしょ。」

と臓器提供に強く反対しました。脳死といっても心臓はまだ動いているのです。

誰も何も言えず、重い空気がしばらく漂いました。そして、重い沈黙を破ったのは結美ちゃんの祖母でした。

「結美の命は生き続ける。たとえ体が全て灰になってもその人の中で生き続けるのよ。」

生き続ける。涙を堪えながら言い放ったこの言葉には力がありました。臓器提供をすれば、誰かの体の中で結美ちゃんは生き続ける。結美ちゃんが生きた証を残すことが出来る。そう感じたのは私だけではないようでした。

その後、結美ちゃんは脳が機能していないとして脳死として判定され、臓器提供が行われました。

あれから一年がたちました。一年たって、結美ちゃんのお母さんはこう言っていました。「本当にこれでよかったのかと何度も悩んだことがあったけれど、今は後悔していない。あのときの選択は正しかったと信じている。」と。

そのことを聞いて、私は母に尋ねました。私がある日突然脳死となったら、母はどうするだろう…。

「凜の意思が分かっているのなら、意思を尊重してあげたいと思う。でも、自分の子どもだから生きていてくれることが第一。本当にそうなったらとても悩むと思う。」

私は、この体験を通し、そして、子を持つ親の言葉を聞いて、自分の命は他の人にとってもかけがえのないものであることを実感しました。命は自分だけのものではない、命にはその人の歴史があり、未来への希望があり、そして、多くの人の思いも背景にあります。だから、死んでも命は誰かの中で生き続けていくのです。

あなたの命も、誰かの中で生きています。これからも、生き続けていくのです。だからこそ、多くのみなさんにも、今、生きていることを大切にしてほしいと強く願います。



主張発表する鈴木さん

つくるコーナー

お魚を動かして
宝釣り三挑戦!!



お宝釣りマイアケアリウム



キラキラハーバリウム

キレイな
お花の
宝石箱!!

絵を描いて
オリジナルの
バッグにしよう!



オリジナルエコバック

キラキラ輝く
スノードーム
づくり!

ふわぴかスノードーム



ラベルシールで
一つのアート
を作ろう!

みんなで作るラベルアート



ミニ SL

大人を
乗れる!

SLに乗って
運転手気分!



KidsLand キッズランド

アイーナでお絵かき大会



好きな絵に
色を塗って
すてきな1枚にしよう



未来の工作機械で
イヤリングやコースターの
手作り体験

ぬり絵で楽しく遊ぼう!



ぬり絵で楽しく
性的お勉強!!

段ボール迷路



目指せゴール!!
段ボール迷路
を脱出しよう

わんこきょうだい
がやってくる!



みんなでわんこきょうだいとジャンケンに挑戦!!

いわて親子 フェステ

2020.1
アイ



アイーナで一日中あそぼう!



ボランティアスタッフが
一生懸命がんばりました!!

工作タイム





10:00
15:00
キッズカーニバル

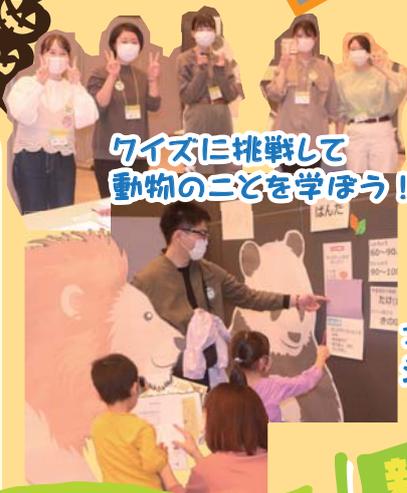


今回は受付で健康チェックをしたり、各コーナーでの手指の消毒や道具の除菌等感染対策を徹底しました。

©わんこまようだい



くぼたさんのわくわくする楽しい工作ショー!



クイズに挑戦して動物のニミを学ぼう!

目指せ! 動物博士



シュートを決めて君もエースに!

ゴールめがけてシュートを決めろ!

親子であそぼうコーナー



アイーナ探偵

アイーナにはりめぐらされたクイズを解こう!!



大漁! 一本釣り!

大きな魚 小さな魚 みんな釣りあげよう



ペットボトルボウリング

狙いを定めて 目指せストライク!!

キッズカーニバル Kids Carnival

- ピエロのクラブ
- フォトコーナー
- アクティビティカーニバル・ライド
- ボディペインティング



遊んだり 作ったり 楽しい国際交流

遊びリンピック



いっぱいひろって! 秋のたべもの

親子で協力して 秋の食べ物ゲット



親子でぎゅ〜つと!! 新聞の島

親子で協力して 新聞の島に残ろう

何点とれるかな? 輪投げゲーム



狙いを定めて 輪を投げろ!

社会生活に困難を有する子ども・若者支援セミナー（1～3回）

日程：第1回 令和2年9月27日（日）／第2回 10月11日（日）／第3回 10月25日（日）

会場：いわて県民情報交流センター アイーナ（盛岡市）

発達障害の子どもたちの「日常に困った！」に効果的といわれている子育て支援プログラム「ペアレント・トレーニング（ペアトレ）」を取り上げ、その考え方とトレーニングのポイントを保育士や学童保育関係者、養護教諭等普段から障害者と関わっている方を対象に講話と体験講習の形式で開催しました。

また、今回は新型コロナウイルス感染症対策の一環として、会場で集合研修に加え、オンラインによる受講も実施しました。

1回目の講話では、「発達障害とペアレントトレーニング」と題して、紫波町にある「みちのく療育園」の診療部長である川村みや子氏より実際の事例を交えた取組実績の紹介等、ペアトレについてわかりやすくお話していただきました。

2回目及び3回目の体験講習では「紫波さぶり」の代表である細川恵子氏及び「みちのく療育園」の樋渡朗子氏をトレーニングリーダーに迎え、ロールプレイ形式のワークショップを行い、ペアトレの考え方や活用方法を4つのセッションごとに参加者の内の4名がロールプレイを行い、学習しました。



川村みや子氏
（第1回講師）



第1回の様子



第2回の様子



第3回の様子

ペアレント・トレーニング（ペアトレ）概要

セッション1「行動を3種類に分ける」

行動①「好ましい行動」・・・好きな行動、今していて（できていて）さらに増やしてほしい行動

行動②「好ましくない行動」・・・嫌いな行動、今していて減らしてほしい行動

行動③「危険な行動・許しがたい行動」・・・人を傷つけるような行動、許しがたい行動、やめさせたい行動

セッション2「肯定的注目を与える-ほめる-」

1. 肯定的注目を与える

①子どもはいつそう頻繁にその行動をするようになる。

②子どもは認められていると感じる。

③ほかのことでも協力的になっていく

2. ほめ方のコツ：

①25%ルール（してほしい行動を始めた時や指示に従おうとした時、途中までできたときにほめる）

②視線・高さ（子どもと同じ目線で子どもに近づく、子どもを呼ぶ）

③表情（穏やかな表情） ④声の調子（穏やかで温かみのある声、明るい声）

⑤言葉（簡潔明瞭な言葉、皮肉・批判は避ける） ⑥行動をほめる（子どもの行動をほめる）

⑦効果的にほめる（性格や感じ方、年齢に合わせたほめ方）



第2回の様子

セッション3「好ましくない行動への対応「待つ」

1. 「好ましくない行動」を減らすために「無視」をする

★「無視」=注目を取り去って、好ましい行動が出てくるのを待つこと。★子どもの「存在そのもの」を無視するのではなく、子どもの「行動」を無視。★好ましくない行動を止め、好ましい行動が出てきたら、すかさずほめる。★無視を始めたら、徹底してやりぬく

2. 無視のポイント：

①タイミング（好ましくない行動が出たらすぐに無視し始める）、②視線、身体（子どもに視線を合わせない。からだの向きを変える）、③メッセージ（普通で無関心な表情と態度）、④ほめる準備をする（少しでも好ましい行動や別の行動が見られたら、すかさずほめる）

3. 「無視」と「ほめる」を組み合わせる＝“何を無視しているのか”、“何を待っているのか”を明確にする。

セッション4「効果的な指示のしかた」

1. 「指示」とは、子どもがやるべき行動を具体的に伝えること。

2. 効果的な「指示」の出し方

①子どもの注意を引く、②視線を合わせる、
③短く、具体的に指示する、④指示に従おうとしたらすぐにほめる

3. 合言葉は「CCQ」

Calm：あなた自身が穏やかに、Close：子どもにもう少し近づいて、Quiet：声のトーンを抑えて静かに

4. 子どもは1回の指示で従うとは限らないから、指示を繰り返す

5. 効果的な指示のテクニック

①予告、②選択、③「～したら、…できる」という取り決め、④子ども同士の力を利用して協力を促す。



第3回の様子

青少年を非行・被害から守る県民大会

日程：令和2年7月15日（水） / 会場：いわて県民情報交流センター アイーナ（盛岡市）

7月15日（水）「令和2年度 青少年を非行・被害から守る県民大会」をいわて県民情報交流センター（アイーナ）7階小田島組☆ほ～るで、県内の関係機関や団体など約200名の参加を得て開催しました。今年度は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止の観点から例年より規模を縮小しての開催となりました。

意見発表では、昨年度「わたしの主張岩手県大会」最優秀賞の小笠原凜（おがさわら りん）さんは、「自由にはばたける社会へ」と題し発表、また作文発表では“社会を明るくする運動”作文コンテスト岩手県推進委員会委員長賞の渡邊有希（わたなべ ゆうき）さんは、「コミュニケーションから始まる犯罪防止」と題し発表しました。

アトラクションでは、県警音楽隊が演奏を披露しました。

また、講演では、岩手大学教育学部学部長等を歴任し、現在は同大学名誉教授、岩手県教育委員会委員等として御活躍されており、岩手県の教育分野に多大なご尽力をいただいています、新妻二男（にいつま つぎお）氏から「コロナ時代を生きる青少年を地域で守る」と題し、コロナ感染のリスクが高い「3密」の回避と新しい生活様式の確立や青少年を守り育てる地域の課題と役割等についてお話をいただきました。

大会の最後に、青少年の非行・被害防止のための決議提案があり、参加者からの拍手をもって採択され、閉会しました。



県警音楽隊



小笠原さん

渡邊さん



講演する新妻氏

観武ヶ原まつり

日程：令和2年9月6日（日） / 会場：青少年会館（盛岡市）

例年開催の「観武ヶ原まつり」は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、規模を縮小して9月6日（日）に盛岡市みたけの岩手県青少年会館で開催されました。

県民会議は「オリジナルハーバリウムを作ろう」をミーティングルームで1部屋3組まで、20名定員で出店し、ボランティア2名の丁寧な指導により18組が参加、満足した様子で持ち帰っていました。



体験の様子

岩手県青少年育成県民会議通常総会・表彰

日程：令和2年6月17日（水） / 会場：いわて県民情報交流センター アイーナ（盛岡市）

6月17日（水）、いわて県民情報交流センターアイーナで岩手県青少年育成県民会議の通常総会が開催されました。今回は新型コロナウイルス感染症対策に国を挙げて取り組む中、会員の皆様のご理解とご協力のもと出席者の安全と健康を第一に、感染防止に徹底しての実施となりました。

例年、通常総会の席上で行われていた岩手県青少年育成県民会議表彰式についても、今回は紹介のみ行い、表彰対象者及び対象団体には後日、賞状と記念品が送付されました。

表彰団体・表彰者

【青少年育成活動団体】

大川郷土芸能保存会 長田剣舞（岩泉町）

【青少年育成指導者】

齊藤 祐子（日本ボーイスカウト岩手連盟）

正会員・協賛企業募集

県民会議では新規会員及び協賛企業を募集しています。次世代を担う青少年の健全な育成を共に目指しませんか。

1. 会 員 会員には、県内各地で開催するイベントやシンポジウム等にご案内するほか、青少年に関する各種資料をお送りします。
2. 協賛企業 県民会議HPバナー広告、広報紙「青少年いわて」への広告、県民会議封筒への広告を有償で掲載させていただきます。

3. 会 費

	正会員	3千円 / 年
個人会員	賛助会員	12千円 / 一口
団体（法人）会員	正会員	6千円 / 年
	賛助会員	25千円 / 一口

4. その他 お問合せ・お申込みについては、県民会議（019-681-9077）までご連絡ください。



相談時間（電話・面談）

9:00～16:00

（月・木のみ 9:00～20:00）

メール受付時間（24時間）

nayami@aiina.jp

QRコード



情報
発信中



@ya_center



@yacaiina



@vzi4606t

センター HP : <http://www.aiina.jp/seishounen/index.html>

県民会議 HP : <http://www.ipayd.server-shared.com/>

毎月第3日曜日は「いわて家庭の日」



岩手県青少年育成県民会議では、青少年を守り育てる運動として

『いわて家庭の日』

を主唱しています。

推進協力 岩手県・岩手県教育委員会・岩手県警察本部